

令和7年度 学校評価アンケート・自由記述 <保護者>

[◎・○]は、記述の内容 [→]は、今後の対応など
<p>◎ 楽しく学校に行けています。「今日は最高の一日やったわ!」と言って帰ってくることも多いです。2回くらい「今日はなんだか行きたくない」と言ったことがあるんですが、「今日気分転換したら明日からは頑張れる気がする」とも言っていて実際そうでした。これから成長していく中で自分の歩みで、自分のご機嫌をとりながら楽しくひとつずつやっていってくれたらいいな、と想着いたりします。中川小学校の雰囲気はお友達も先生も地域の人も穏やかなので、その中で過ごさせてもらっていることがありがたいです。(1年)</p> <p>◎ いつも子供たちを温かく見守り、ご指導いただきありがとうございます。一人ひとりに寄り添ってくださり、安心して学校生活を送ることができています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。(2年)</p> <p>◎ 学校の教育はとても良いと思っております。行事や地域との交流も家庭で楽しそうに話してくれていて良いと思います。先生方も子供たちのことを一番に考えてくれているのがよく分かり安心しております。あとは子供たち自身が頑張るって主体的に動くことを身に付けて欲しいところですが小学生なので充分ですね。(3年)</p> <p>◎ いつもお世話になっております。文化祭や音楽フェスティバルなど、いろいろな行事を通して、子どもたちの成長を感じることができ、とてもうれしく、いつも感謝しております。いつも子どもたちを温かく見守り、ご指導していただきありがとうございます。(4年)</p> <p>→ 前向きな御意見ありがとうございます。今後も「全教職員が全校児童の担任」という意識で、一人一人に応じた指導・支援に当たります。</p>
<p>○ タブレットは学校でのみの使用で良く、家に持ち帰る必要はないと思う。(1年)</p> <p>○ タブレット学習の割合が多く、児童クラブに通っている児童にとっては帰宅後の限られた時間でなくてはならないため、負担が大きいと感じています。(5年)</p> <p>→ 昨年度から、全ての学年でタブレットの持ち帰りを進めています。また、宿題もタブレットを活用したものを増やしています。文部科学省では、令和元年度からGIGAスクール構想の実現に向けて、児童生徒が1人1台端末を「文房具」のように使うとしています。タブレットを使う時間を決めたり、プリントや問題集の宿題も出したりしながら、今後もアナログとデジタル、それぞれの良さを生かしながら学習を進めていきます。児童クラブでのタブレットの使用については、西条市全体でルールが決まっています。現在、児童クラブでもタブレットの使用を許可してもらえるように働き掛けています。</p>
<p>○ 自分から積極的に周りの人達に関わっていくのが苦手ではないかと思っておりますので、家庭生活中、自分から積極的に関わる事の大切さ、すばらしさを伝えていきたいと思っております。(2年)</p> <p>○ 挨拶はできていると思いますが、言葉遣いは注意されたと聞いたので、家と外と同じなんだなと思いました。これからの課題だなと実感しているところです。(4年)</p> <p>→ 子供たちの様子ついて気に掛けていただきありがとうございます。挨拶や言葉遣い、友達や先生との関わり方については、学校でも継続して指導しています。御家庭でも声を掛けていただけるとありがたいです。</p>
<p>○ 漢字検定や英語検定を実施してほしいです。(5年)</p> <p>→ 各種検定については、公益財団法人が行っているものであり、児童全員が参加するものではありません。そのため、教育課程外に行うことになるため学校が実施することは難しいです。</p>
<p>○ 子どもたち一人一人が心地よく集中して学校生活を送れるように保護者は全力でサポートをすることが定着していけば良いと思う。子どもがクラス内や他学年児童にもお互いを尊重して生活を送っていくような社会性を身に付けることがトラブル防止になるのでその事をきちんと保護者は伝えていくべきだと思う。(2年)</p> <p>→ 互いを思いやったり、友達の意見を尊重したりすることは集団生活を送っていくうえで大切なことです。学校においては、道徳科の授業を中心に、学校生活全般において指導を行ってまいります。御家庭においても、子供たちと話す時間を取っていただけるとありがたいです。</p>
<p>○ 発達の関係で学年に応じたというのは難しいですが、本人に添ったサポートをしていきたいと思っております。(3年)</p> <p>→ 周囲と比較するのではなく、一人一人に寄り添った指導・支援が大切です。学校においても、子供の可能性を伸ばしていくよう全力でサポートしていきます。</p>

<p>○ 学年が上がるに連れて自分の意思を強く主張することは増えてくると思いますが 女子が嫌と言えば男子に役回りが回ってきて話し合いにならない。ボランティアをしない。と言われ 子供自身がボランティアって強制的にさせられること？と保護者に聞いてくる環境は子供と保護者と先生とのつながりが出来ていないんだなと感じます。(6年)</p> <p>→ 本校では、3年生以上の子供たちが毎朝ボランティアを行っています。その姿を見て、子供たちの自主性・主体性が育っていると感じていますが、中には強制されてやっていると感じている子供もいると思います。ただ、ボランティアをするだけでなく、「何のためにしているのか」「自分たちには何ができるのか」考えることも大切だと思います。子供たちを称揚するとともに、ボランティアについて話し合う時間を持ちたいと思います。また、今後は、児童・保護者・教職員のつながりをこれまで以上に深めていきたいと思います。</p>
<p>※ 貴重な御意見の数々をありがとうございました。即座に着手できることや徐々に取り組むこと、学校単独でできることや関係機関との連携によるものなど、「子供たちのよりよい学校生活へ」という視点に立ち返り、建設的な御意見を参考にしながら、工夫改善を重ねてまいります。今後も、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。</p>

令和7年度 学校評価アンケート・自由記述 <児童>

[上の枠]は、児童の記述内容	[下の枠]に、その対応など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できれば全校で遊んだりする時間を取って仲良くなったりしたい。(6年)</li> <li>・ 気温で体調を崩してしまう時があるので私服にしてほしいです。(5年)</li> <li>・ NSCの時間をもっと増やしてほしいです。(5年)</li> <li>・ 学校かくれんぼさせてください。(4年:)</li> <li>・ 修学旅行で沖縄に行きたい。(3年)</li> <li>・ 夏休みの宿題をなくしてほしい。(3年)</li> <li>・ 持久走大会をなくしてほしいです。(3年)</li> <li>・ 持久走大会の走る時間を減らしてほしい。(3年)</li> <li>・ リクエスト給食をもっと増やしてほしい。(3年)</li> </ul>	<p>○ 全校児童で遊ぶ機会は、ペア学年遊びや縦割り班遊びを月に1回行っています。また、4年生が主体となって「学校かくれんぼ」を実施します。子供たちが主体となって交流する時間は大切にしていきたいと思います。</p> <p>○ NSCについては、これまでは、回数を減らししてほしいという意見が多かったですが、今回は増やしてほしいという意見でした。回数については、職員会議等で話し合い決定しています。子供たちの学力や体力、音楽の力などを伸ばしていけるように、より効果的な指導に努めてまいります。</p> <p>○ 服装については、1年に一度、高学年児童の意見を参考に校内で検討しています。これまでは、私服にしてほしいという意見は出ていませんでしたが、希望が多いようでしたらPTA役員会等で話し合う時間を取りたいと思います。</p> <p>○ 夏休みの宿題については、1学期に学習したことを中心にしています。基礎・基本を定着させるには、繰り返し復習することが大切です。長い休みの間に計画的にできるように指導していきます。</p> <p>○ 各教科の内容については学習指導要領によって決められています。持久走についても、学習指導要領の内容に従って、低・中・高学年の走る時間を決めています。持久走はしんどいものですが、体力だけでなく、精神力も養うことができます。少しでも前向きに走ることができるよう声掛けをしていきます。</p> <p>○ リクエスト給食は、丹原地区の小中学校で1回ずつ実施しています。普段の給食は、栄養教諭の先生が中心となり、限られた予算の中で、子供たちの栄養バランスを考えて献立を立ててくれています。好き嫌いを減らし、自分の健康を考えて給食を食べることができるようにしていきたいと思います。</p>